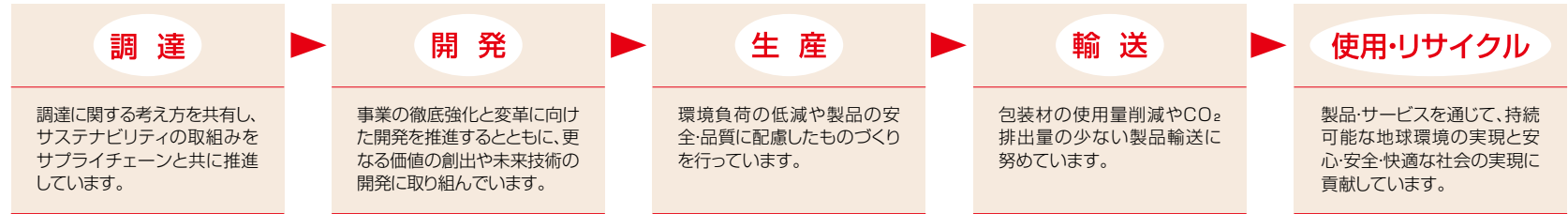


バリューチェーンにおける取組み

三菱電機グループは、身近な家電製品から国家規模のプロジェクトや人工衛星まで、多岐にわたる事業によって社会に影響を与えており、バリューチェーンも拡大しています。それらを認識し、マテリアリティ(重要課題)を中心に、バリューチェーン全体でサステナビリティの取組みを推進しています。

バリューチェーンにおけるマテリアリティの取組み



事業を通じた社会課題解決



持続可能な地球環境の実現



安心・安全・快適な社会の実現

◎サステナビリティに貢献する調達

◎イノベーションと統合ソリューションによる「脱炭素社会」の実現

生産時CO₂排出量の削減

新製品「製品使用時のCO₂排出量」の改善

バリューチェーン全体での温室効果ガス排出量実質ゼロを目指す

再生プラスチックの使用

◎「サーキュラーエコノミー」実現への貢献

水の有効利用

主要サプライヤーに対するCSRアセスメント運営

廃プラスチックの有効利用

◎事業を通じた安心・安全、インクルージョン、ウェルビーイングの実現

安心・安全

インクルージョン

ウェルビーイング

経営基盤強化
持続的成長を支える



あらゆる人の尊重

- ◎国際規範に基づく人権の取組み定着と責任あるサプライチェーンの実現
- ◎多様・多様な人材が集い、活躍する環境の実現



コーポレート・ガバナンスとコンプライアンスの持続的強化

- ◎取締役会の実効性の向上
- ◎品質不適切行為の再発防止
- ◎"Always Act with Integrity"の真の理解と浸透
- ◎サイバーセキュリティ成熟度の向上



サステナビリティを志向する企業風土づくり

- ◎従業員によるサステナビリティの理解と実践
- ◎社内外のステークホルダーとのコミュニケーションの推進